

令和 7 年11月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和 7 年10月15日

上 場 会 社 名 株式会社アメイズ 上場取引所 福
コ ー ド 番 号 6076 URL <https://www.az-hotels.co.jp>
代 表 者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 穴見 賢一
問合せ先責任者 （役職名） 代表取締役副社長 （氏名） 児玉 幸子 （TEL） 097 (524) 3301
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 令和 7 年11月期第 3 四半期の業績（令和 6 年12月 1 日～令和 7 年 8 月31日）

（ 1 ） 経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7 年11月期第 3 四半期	14,131	5.9	2,244	△19.1	1,986	△21.0	1,354	△17.3
6 年11月期第 3 四半期	13,339	7.2	2,775	△7.7	2,512	△8.3	1,637	△6.6

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
7 年11月期第 3 四半期	101.06	—
6 年11月期第 3 四半期	114.55	—

（ 2 ） 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
7 年11月期第 3 四半期	30,424	15,733	51.7
6 年11月期	28,441	14,778	52.0

（参考）自己資本 7 年11月期第 3 四半期 15,733百万円 6 年11月期 14,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6 年11月期	—	—	—	30.00	30.00
7 年11月期	—	—	—		
7 年11月期(予想)				35.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和 7 年11月期の業績予想（令和 6 年12月 1 日～令和 7 年11月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	10.9	3,700	△1.6	3,300	△3.1	2,200	△1.6	156.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

7年11月期3Q	15,204,000株	6年11月期	15,204,000株
7年11月期3Q	1,800,444株	6年11月期	1,800,444株
7年11月期3Q	13,403,556株	6年11月期3Q	14,293,773株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により個人消費は緩やかな回復基調となっております。しかしながら、不安定な国際情勢による資源・エネルギー価格の高騰や金融市場の変動など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界においては、人流の回復や円安による影響により訪日外国人が増加し、観光需要は回復しております。

当社においては、ドミナント戦略による効果やネット販売強化施策などにより宿泊利用が堅調であったことに加え、6月に価格改定を行ったこと及び新規出店2店舗の売上が加算されたことで、前年同四半期と比べ増収となりました。しかしながら、原材料価格の高騰、人件費や業務委託費、販売費及び一般管理費の増加、新規出店2店舗の出店費用により減益となりました。なお、第3四半期累計期間において、158室タイプのHOTEL AZ 愛媛土居インター店、HOTEL AZ 愛媛愛南店の2店舗を新規開店しました。また、当第3四半期会計期間末における店舗数は、ホテル店舗が89店舗（直営86店舗、FC3店舗）、館外飲食店舗が4店舗であります。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は141億31百万円（前年同四半期比5.9%増）、営業利益は22億44百万円（前年同四半期比19.1%減）、経常利益は19億86百万円（前年同四半期比21.0%減）、四半期純利益は13億54百万円（前年同四半期比17.3%減）となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末における資産合計は、304億24百万円となり、前事業年度末に比べ19億82百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産の増加31億16百万円及び現金及び預金の減少13億11百万円によるものであります。

当第3四半期会計期間末における負債合計は、146億90百万円となり、前事業年度末に比べ10億27百万円の増加となりました。これは主に、短期借入金の増加22億50百万円及び長期借入金の減少5億83百万円によるものであります。

当第3四半期会計期間末における純資産の合計は、157億33百万円となり、前事業年度末に比べ9億55百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加9億52百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、令和7年1月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和6年11月30日)	当第3四半期会計期間 (令和7年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,302	990
売掛金	489	549
商品	5	5
原材料及び貯蔵品	72	80
その他	104	194
流動資産合計	2,974	1,821
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	10,883	12,074
土地	5,998	6,307
リース資産（純額）	6,256	5,966
その他（純額）	1,086	2,993
有形固定資産合計	24,224	27,341
無形固定資産	107	182
投資その他の資産	1,134	1,078
固定資産合計	25,466	28,602
資産合計	28,441	30,424

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和6年11月30日)	当第3四半期会計期間 (令和7年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	226	266
短期借入金	—	2,250
1年内返済予定の長期借入金	1,015	836
リース債務	308	321
未払法人税等	467	65
賞与引当金	16	76
株主優待引当金	21	6
その他	1,540	1,600
流動負債合計	3,596	5,423
固定負債		
長期借入金	2,197	1,613
リース債務	7,480	7,235
退職給付引当金	87	110
役員退職慰労引当金	66	71
資産除去債務	207	209
その他	26	26
固定負債合計	10,066	9,267
負債合計	13,662	14,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,299	1,299
資本剰余金	500	500
利益剰余金	15,198	16,150
自己株式	△2,223	△2,223
株主資本合計	14,775	15,727
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	5
評価・換算差額等合計	2	5
純資産合計	14,778	15,733
負債純資産合計	28,441	30,424

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 令和5年12月1日 至 令和6年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 令和6年12月1日 至 令和7年8月31日)
売上高	13,339	14,131
売上原価	1,703	1,931
売上総利益	11,636	12,199
販売費及び一般管理費	8,861	9,955
営業利益	2,775	2,244
営業外収益		
受取賃貸料	76	76
その他	34	27
営業外収益合計	110	103
営業外費用		
支払利息	362	353
その他	10	8
営業外費用合計	372	361
経常利益	2,512	1,986
特別損失		
リース解約損	107	—
特別損失合計	107	—
税引前四半期純利益	2,404	1,986
法人税、住民税及び事業税	795	587
法人税等調整額	△27	44
法人税等合計	767	631
四半期純利益	1,637	1,354

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、報告セグメントがホテル宿泊事業一つであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 令和5年12月1日 至 令和6年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 令和6年12月1日 至 令和7年8月31日)
減価償却費	953百万円	961百万円